

平成 22 年 2 月 12 日

各位

会 社 名 株式会社ジャパン・ティッシュ・エンジニアリング  
代表者氏名 代表取締役社長 小澤 洋介  
(コード番号：7774 NEO)  
本店所在地 愛知県蒲郡市三谷北通6丁目209番地の1  
問合せ先 取締役経営管理部長 大林 正人  
電話番号 0533-66-2020 (代表)

## 第三者割当により発行される株式の募集に関するお知らせ

当社は、平成 22 年 2 月 12 日開催の当社取締役会において、下記のとおり第三者割当により発行される株式の募集を行うことについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 募集の概要

- |   |                                    |
|---|------------------------------------|
| (1) 発行期日  | 平成 22 年 3 月 1 日                    |
| (2) 発行新株式数  | 当社普通株式 6,000 株                     |
| (3) 発行価額  | 1 株につき金 53,000 円                   |
| (4) 発行価額の総額   | 318,000,000 円                      |
| (5) 資本組入額   | 1 株につき金 26,500 円                   |
| (6) 資本組入額の総額  | 159,000,000 円                      |
| (7) 募集又は割当方法<br>(割当先)   | 第三者割当の方法によります。<br>株式会社ニデック 6,000 株 |
| (8) その他有価証券届出書に記載している内容のうち発行株式に関する必要な内容<br>前各号については、金融商品取引法による届出の効力発生を条件とします。 |                                    |

#### 2. 募集の目的及び理由

当社は、医療の質的变化をもたらすティッシュエンジニアリング（組織工学：生きた細胞を使って、本来の機能をできるだけ保持した組織・臓器を人工的に作り出す技術）をベースとし、薬事法が適用される「再生医療製品事業」と、薬事法が適用されない「研究開発支援事業」とを行っております。再生医療製品事業としては、現在、自家培養表皮（製品名ジェイス）、自家培養軟骨、自家培養角膜上皮の3つの製品の開発を進めております。自家培養表皮ジェイスにつきましては、我が国初の再生医療製品として平成 21 年 1 月より保険適用を受け上市いたしました。ジェイスは、保険適用の留意事項として算定限度や施設基準等が付与されていますが、徐々に販売実績を積み重ねています。自家培養軟骨は、障害を受けた膝関節軟骨の補綴（ほてつ）・修復及び関節機能の改善を目的として、平成 21 年 8 月に製造販売承認申請を厚生労働省に行いました。自家培養角膜上皮は、治験前の確認申請を提出済みです。研究開発支援事業としては、研究用ヒト培養組織ラボサイトシリーズの製造販売を行っております。

当社の平成 22 年 3 月期第 3 四半期累計期間における売上高は、再生医療製品事業等の販売増加により 144 百万円となりましたが、経常損失は 835 百万円、四半期純損失は 838 百万円を計上しました。当社は、今年度を含む 3 年間の事業計画（平成 22 年 3 月期～平成 24 年 3 月期、マイルストーン開示）におきましても損失計上を予定しており、再生医療事業が薬事承認を必要とする時間軸の長い事業であることを鑑み、自己資本の増強による財務体質の強化を優先課題と捉えております。

当社は、再生医療事業の進捗に伴って、既に上市しています自家培養表皮ジェイスの承認時に付された

条件の一つである製造販売後臨床試験を実施する必要があります。実施期間は平成 22 年 4 月から平成 24 年 7 月の間を予定しています。当製造販売後臨床試験は契約時に費用の発生があるため、平成 23 年 3 月期中に多くの費用計上を予定しています。また、既に製造販売承認申請を提出済の自家培養軟骨の商用生産に向けた培養設備の整備が必要な状況となっております。自家培養軟骨の生産ラインの本稼動までには、設備実装後さらに 1 年間は必要と計算しており、早期売上計上のため当培養設備実装工事は、平成 23 年 3 月期の第 4 四半期から平成 24 年 3 月期の第 1 四半期に掛けて実施する予定です。

上記の通り、製造販売後臨床試験実施のための費用及び、本社棟培養施設等着手金として、本第三者割当増資の調達金を充当することが、当社事業の進捗をさらに加速するものと考え本第三者割当増資を実施いたします。

### 3. 調達する資金の額、使途及び支出予定時期

#### (1) 調達する資金の額（差引手取概算額）

調達資金の総額（円）	発行諸費用の概算額（円）	差引手取概算額（円）
318,000,000	4,000,000	314,000,000

（注）発行諸費用の概算額には、消費税等は含まれておりません。

#### (2) 調達する資金の具体的な使途

上記差引手取概算額 314 百万円については、我が国初の再生医療製品として平成 21 年 1 月より保険適用を受け上市いたしました自家培養表皮（製品名ジェイス）の製造販売後臨床試験費用に 74 百万円、残額については全額、本社棟培養施設等に充当する予定であります。

具体的な使途	金額（百万円）	支出予定時期
①ジェイス製造販売後臨床試験費用	74（総額 77）	平成 23 年 3 月期
②本社棟培養施設等	240（総額 300）	平成 23 年 3 月期第 4 四半期

なお、調達資金は平成 22 年 4 月より平成 23 年 3 月までに支出する予定であり、支出時期までの資金管理につきましては、銀行預金等の安定的な金融資産で運用する予定であります。また、平成 24 年 3 月期に発生する残金につきましては、現在保有する金融資産より充当する予定です。

### 4. 調達する資金使途の合理性に関する考え方

今回調達する資金の手取概算額 314 百万円を、3. (2)「調達する資金の具体的な使途」に記載の通り、①ジェイス製造販売後臨床試験の実施費用は、平成 23 年 3 月期中に、②本社棟培養施設等におきましては、平成 23 年 3 月期第 4 四半期に支払う予定としております。本件取り組みにより自家培養表皮ジェイスの将来における拡販及び、自家培養軟骨の早期売上計上が見込まれます。早期に経営成績の向上を目指す当社にとりまして、本第三者割当増資が当社の業績拡大及び安定化に大きく寄与するため、調達資金の使途は当社の企業価値向上に資する合理性があるものと判断いたしました。

また、本社棟培養施設等の支出時期につきましては、平成 23 年 3 月期第 4 四半期を予定しています。当社は市場環境を考慮し、早期に設備資金の確保をしておく必要があると判断した上で割当予定先と協議し、ジェイス製造販売後臨床試験の開始予定に併せ本第三者割当増資を行うことを決定いたしました。

### 5. 発行条件等の合理性

#### (1) 払込金額の算定根拠及びその具体的内容

払込金額は、本第三者割当増資に係る取締役会決議日の直前営業日までの直近 3 か月間（平成 21 年 11 月 11 日から平成 22 年 2 月 10 日まで）に株式会社ジャスダック証券取引所が公表した当社普通株式の普通取引の最終価格の平均の額 55,262 円にディスカウント率 4% を乗じ、1 株につき 53,000 円（千円未満切捨て）と決定いたしました。平均値を参考としましたのは、当社普通株式の流動性が低く、少額の取引高でも株価が大きく変動しやすいことから、特定の一時点を参考にするよりも一定期間の平均値を参考とするのが妥当と判断したためです。平成 21 年 11 月 11 日から平成 22 年 2 月 10 日までの 3 か月間を平均値の算定期間といたしましたのは、1 か月平均 53,073 円では当社が平成 22 年 1 月 29 日に発表した平成

22年3月期の第3四半期決算発表の内容が、普通株式の流動性の低さから必ずしも株価に十分に反映されているとは言い切れない可能性があり、また6か月平均 66,075 円では当社の現状の株価と乖離しているためです。その上で、当社は本件払込金額について、当社株式のボラティリティ等を総合的に勘案し、適正であると判断いたしました。

なお、当社は、上記払込金額の算定根拠につきましては、日本証券業協会の「第三者割当増資等の取扱いに関する指針」に準拠するものと考えております。また、本第三者割当増資に係る取締役会決議に参加した当社社外監査役を含む全監査役から、6か月平均の株価が現状の当社株価と乖離していることから、3か月平均としたことは適切であり、払込金額が割当先に特に有利でない旨の意見を得ております。

(2) 発行数量及び株式の希薄化の規模が合理的であると判断した根拠

当社の現在における発行済株式数は101,251株に対して、本第三者割当により発行される株式数は6,000株であり、発行済株式数に対して5.92%の希薄化が生じます。しかし本第三者割当は、希薄化を最小限に抑える一方で、314百万円の資金調達をすることが当社の業績拡大や安定化に寄与するものであることから、合理的な規模であると判断しております。

6. 割当先の選定理由等

(1) 割当先の概要

(平成21年3月31日現在)

① 商号	株式会社ニデック	
② 本店所在地	愛知県蒲郡市拾石町前浜 34 番地 14	
③ 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 小澤 素生	
④ 事業内容	眼科医療機器並びに眼鏡関連機器の開発・製造・販売、自家培養角膜の研究	
⑤ 資本金の額	461 百万円	
⑥ 設立年月日	昭和 46 年 7 月 7 日	
⑦ 発行済株式数	923,780 株	
⑧ 事業年度の末日	3 月 31 日	
⑨ 従業員数	1,298 名 (単体)	
⑩ 主要取引先	N I D E K I N C . B I R M I N G H A M O P T I C A L G R O U P L T D . 荻野貿易株式会社	
⑪ 主要取引銀行	株式会社三菱東京UFJ銀行	
⑫ 大株主及び持株比率	株式会社ニデック従業員持株会	17.35%
	有限会社ハイモズ	12.53%
	小山 豊子	11.06%
	小澤 素生	9.20%
⑬ 当社との関係等	小澤 秀雄	8.44%
	出資関係	割当予定先が保有している当社の株式の数：15,136 株 当社が保有している割当予定先の株式の数：ありません。
	人事関係	当社の役員 11 名のうち 1 名が割当予定先である株式会社ニデックの役員を兼任しております。
	資金関係	該当事項はありません。
	技術又は取引関係	当社に培養角膜上皮の開発を委託しております。
関連当事者への該当状況	割当予定先は当社設立時の親会社であり、現在の主要株主です。また、割当予定先の関係者及び関係会社は、当社の関連当事者には該当しません。	

⑭ 最近3年間の経営成績及び財政状態				(参考)
	平成19年3月期	平成20年3月期	平成21年3月期	平成22年3月期 第2四半期
純 資 産	9,157	9,204	7,424	8,235
総 資 産	35,221	34,969	34,122	33,572
1株当たり純資産(円)	9,912.96	9,964.46	8,037.23	8,915.28
売 上 高	35,897	37,469	33,353	14,162
営 業 利 益	1,363	2,044	△265	509
経 常 利 益	1,026	1,484	△750	377
当 期 純 利 益	557	△865	△1,091	631
1株当たり当期純利益(円)	603.99	△936.55	△1,181.63	683.44
1株当たり配当金(円)	50.00	50.00	2.00	-

(単位：百万円)

※ なお、割当先、当該割当先の役員又は主要株主(主な出資者)が暴力団等とは一切関係がないことを日々の取引関係の中で確認しており、その旨の確認書を株式会社ジャスダック証券取引所に提出しています。

(2) 割当先を選定した理由

割当先である株式会社ニデックは、当社設立時の親会社であり、現在の主要株主であるとともに、当社に開発委託を行う培養角膜上皮の開発パートナーであります。当社は、株式会社ニデックが当社の状況や事業方針に深い理解を示しており、今後も引き続き長期的な安定株主として当社株式を保有していく方針であることを確認しております。また、当社は、株式会社ニデックが高い遵法精神を有し、暴力団等反社会的勢力との関係がないことから割当先として適切であると判断いたしました。

(3) 割当先の保有方針

現在、株式会社ニデックは、当社の主要株主である筆頭株主として、当社の経営安定及び企業価値の向上を目指すことで合意しております。また、割当株式についても、長期保有方針であることを確認しております。

なお、割当先が割当新株式の払込期日から2年間において、当該割当新株式の全部または一部を譲渡した場合には、直ちに譲渡を受けた者の氏名または名称及び住所、譲渡株式数等の内容を当社に書面で報告すること及び当社が当該報告内容を株式会社ジャスダック証券取引所に報告すること並びに当該報告内容が公衆の縦覧に供されることにつき、当社は割当先と確約書の締結をいたしました。

(4) 割当先の払込みに要する財産の存在について確認した内容

当社は、割当先である株式会社ニデックの直近の財務諸表における現預金残高及びヒアリング、ならびに従来からの資本関係等を考慮した結果、本第三者割当増資の払込について確実性があるものと判断しております。

7. 募集後の大株主及び持株比率

募集前（平成 21 年 9 月 30 日現在）		募集後	
株式会社ニデック	14.94%	株式会社ニデック	19.70%
富山化学工業株式会社	8.18%	富山化学工業株式会社	7.73%
株式会社 I N A X	4.43%	株式会社 I N A X	4.18%
三菱UFJキャピタル株式会社	4.29%	三菱UFJキャピタル株式会社	4.05%
ジャフコ・バイオテクノロジー 1号投資事業有限責任組合	1.99%	ジャフコ・バイオテクノロジー 1号投資事業有限責任組合	1.87%
中部飼料株式会社	1.97%	中部飼料株式会社	1.86%
前田陽子	1.59%	前田陽子	1.51%
三井住友海上火災保険株式会社	1.48%	三井住友海上火災保険株式会社	1.39%
ガステックサービス株式会社	1.48%	ガステックサービス株式会社	1.39%
小澤洋介	1.13%	小澤洋介	1.07%

8. 今後の見通し

本第三者割当増資により当社の財務基盤が強化され、さらに安定した経営基盤を構築することが出来ると考えています。

本第三者割当増資は、マイルストーン開示にその可能性を記載しており、当社の平成 22 年 3 月期の業績に及ぼす影響は軽微であります。

（企業行動規範上の手続きに関する事項）

本第三者割当は、① 希釈化率が 25%未満であること、② 支配株主の異動を伴うものではないことから、株式会社ジャスダック証券取引所の定める「上場会社の企業行動に関する規範」第 2 条に定める独立第三者からの意見入手及び株主の意思確認手続きは要しないと判断しております。

9. 最近 3 年間の業績及びエクイティ・ファイナンスの状況

（1）最近 3 年間の業績（単位：千円）

	平成 19 年 3 月期	平成 20 年 3 月期	平成 21 年 3 月期
売上高	103,365	111,752	114,724
営業利益又は営業損失（△）	△973,830	△1,071,773	△1,102,590
経常利益又は経常損失（△）	△912,668	△1,049,967	△1,113,962
当期純利益又は 当期純損失（△）	△916,441	△1,086,238	△1,133,985
1株当たり当期純利益又は 当期純損失（△）（円）	△13,269.45	△13,074.45	△11,218.14
1株当たり配当金（円）	—	—	—
1株当たり純資産（円）	24,434.37	34,957.33	23,886.06

（2）現時点における発行済株式数及び潜在株式数の状況（平成 22 年 2 月 12 日現在）

種類	株式数	発行済株式数に対する比率
発行済株式数	101,251 株	100%
現時点の転換価額（行使価額）における潜在株式数	—	—

下限値の転換価額（行使価額）における潜在株式数	—	—
上限値の転換価額（行使価額）における潜在株式数	—	—

(3) 最近の株価の状況

① 最近3年間の状況

	平成19年3月期	平成20年3月期	平成21年3月期
始 値	—	96,000 円	127,000 円
高 値	—	179,000 円	140,000 円
安 値	—	76,800 円	39,950 円
終 値	—	127,000 円	54,900 円

(注) 当社は、平成19年12月21日付で株式会社ジャスダック証券取引所市場NEOに上場いたしましたので、それ以前の株価については、該当事項はありません。なお、平成20年3月期は平成19年12月21日以降の株価を記載しております。

② 最近6か月間の状況

	8月	9月	10月	11月	12月	1月
始 値	80,600 円	87,000 円	71,100 円	69,300 円	53,600 円	56,500 円
高 値	98,000 円	90,000 円	77,000 円	69,500 円	61,300 円	60,700 円
安 値	75,100 円	71,200 円	68,100 円	50,000 円	52,100 円	51,400 円
終 値	88,900 円	72,500 円	69,500 円	53,500 円	56,000 円	52,100 円

③ 発行決議日における株価

	平成22年2月12日現在
始 値	52,000 円
高 値	52,700 円
安 値	51,200 円
終 値	51,800 円

(4) 最近3年間のエクイティ・ファイナンスの状況

・公募増資（株式公開時）

発行期日	平成19年12月20日
調達資金の額	2,730,000 千円（発行価額：110,400 円）（差引手取概算額）
募集時における発行済株式数	76,045 株
当該増資による発行株式数	25,000 株
当初の資金使途	当社における研究・製造施設の拡充や検査用機器の新規購入等の設備資金に681,000 千円、借入金の返済に834,000 千円を充当し、残額については再生医療製品事業の研究開発活動や営業活動にかかる運転資金に充当
支出予定時期	平成19年12月より随時
現時点における充 当 状 況	当初の目的に従い随時充当しております。

以上